

距離は遠く心は近く

例年よりも短い夏休みを終え厳しい残暑の中の2学期スタートでしたが、校庭では虫の声も日ごとに大きくなり、ようやく秋の気配が感じられるようになりました。コロナ対策と熱中症の両方に気を配りながらの学校生活が続きますが、子どもたちは落ち着いて過ごしています。ただ、自粛生活が長くなっている上に猛暑で冷房の中でのくらしが続いたせいか、子どもたちの体力低下が心配です。天候を見ながらの運動場での体育、トラックを走る足取りが重い子をたくさん見かけます。また、日常の何気ない動作で思わぬ怪我をすることも増えており、本来の活発さを取り戻すにはまだまだ時間がかかりそうです。マスク生活も日常になっていますので、子どもたちの健康に十分配慮しながら、無理のない範囲で少しずつ体力を取り戻していけたらと考えています。



運動場を元気に走りまわる子どもたちも多い一方で…

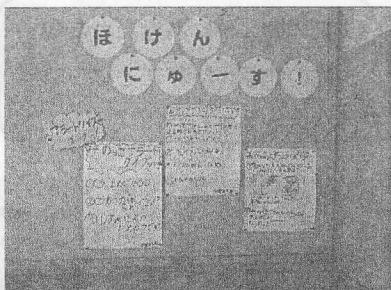
コロナの影響で様々な学校行事が縮小、中止を余儀なくされる中、それでも子どもたちは自分たちにできることを一生懸命考えて取り組んでいます。それぞれの委員会が中心となり、どうしたらこの制限ばかりの学校生活が楽しくなるか、みんなが笑顔になれるか、模索が続きます。そして、そのベースにあるのが、運営委員会の呼びかけで代表委員会が定めたみのっ子のスローガン、「距離は遠く 心は近く 笑顔のみのっ子 輝く未来へ」なのです。ポスターをつくったり、巡回して呼びかけたり、密にならないイベントを考えたりと、高学年の子どもたちはとても意欲的です。そんな子どもたちの日々の生活の様子や頑張りをできるだけ多くの方にお伝えすべく、今年度は御野小学校ホームページの中に「学校の様子」として随時記事をアップしています。ぜひご覧ください。


 岡山市立 御野小学校
 岡山市北区御野1丁目6番34号
TEL: 086-225-3675
〒700-0804 岡山市北区御野1丁目6番34号

<学校写真>

「学校の様子」いろいろな写真とともに紹介しています

それぞれに工夫して



熱中症とコロナ対応の両方を考えて、「みのっ子アラート」が保健室から発令中です。それに伴い、保健委員会では校内放送やポスターを通じてどんなことに気をつけたらよいか呼びかけてくれています。また、大きな声でのあいさつが難しい今、運営委員会や生活委員会は適切な距離をとりながら大声にならないようあいさつをすることに加え、「会釈」をするよう呼び掛けています。校門でのあいさつ運動も距離をとって少人数で続けています。給食委員会は手洗いの徹底や静かに食べることをポスターに描いたり給食室の前に立って呼びかけたりしています。

それぞれの立場でどんなことができるか、自分たちで工夫しながら活動をひろげていく、みのっ子たちの力を頼もしく思っています

